



園長だより

(65号)

園長 大串 すみゑ

【 春在一枝中 (はるは いっしの うちにあり) 】

「一枝の芽がふくらみ始めた。もうそれだけで春はあたりに遍満しているようす」を表している禅語ですが、今日は立春。幼稚園では、昨日の節分の日子ども達と「鬼は外 福は内」と元気に豆まきをして、心の鬼を追い出し、今日からの春を呼び寄せました。そんな子ども達の様子を見ていると、一人一人の姿が、一枝に芽吹いている花びらがまさに、ほろっと咲き始めようとしている姿に見えてきました。園児の心の中には、年少・年中組からの進級、年長組から小学校への進学へ向けての春が遍満しています。



今年の干支『^{ひのえさる}丙申』・・・「物事が進歩し 発展する」年になること間違いなしですね。

【先生の報告書より】

- ・(年少組) 今日久しぶりにハサミを使いました。始まる前から「出来ない」と言う子はいなくなり、誤った持ち方をする子も少なくなりました。使う指はあっているけど、親指が下向きに手をねじって持つ子が少しいます。援助をすると直りますが、ハサミを1回置いてしまうと元に戻ってしまいます。年中になるまでに、ハサミを使う機会を増やしハサミに慣れさせようと思います。
- ・今日は英会話がありました。英会話の時に付ける名札も自分で付けるようにしていますが、最初は針を怖がり、付ける前から「出来ない」と言っていた子ども達も、針が刺さってもめげずに諦めずに泣かずに出来る様になりました。時間の差はありますが、出来るまでずっと待っています。待っていて貰えるという安心感と、出来るという自信が持てる様になっています。
- ・(年中組) 今日は、卒業生へプレゼントするペンダント作りをしました。「年長さんへのプレゼントだから、丁寧に作りましょうね」と話すと、皆、真剣に作っていました。この頃の子供達は、製作などで分からない事があった時、すぐに先生に聞きに来るのではなく、お友達同士で教え合う姿が見られます。“困っている子がいる時は、助けてあげる”という姿が見られますので、とても素敵だなと感じています。
- ・(年長組) 本日より2週間、お手紙ごっこが行われます。はがきの仕組み・切手や郵便番号・住所宛名・自分の名前が必要な事を話し、まず1枚を全員で仕上げてみました。ひらがなが苦手な子もワークを見ながら一生懸命、友達に向けて書いていました。
- ・今日は、「友達に対しての言葉遣い」についてクラスで話し合いました。強い口調や目線をしてしまう子が何人かいますので、「どうしたら優しい言い方が出来るかな？」と皆に考えて貰いました。「言葉の最後に♡が付く話し方をしてはどうかしら？」と一人の女の子が話してくれましたので、クラスでは、「～して♡」「待ってよ♡」等、♡が付く話し方をする事にしました。

